多久市 環境基本計画を策定しました

計画の期間：平成26年度～平成35年度

多久市は緑あふれる豊かな自然に囲まれたまちです。孔子の里として、いにしえの文化を今に伝える落ち着いたたずまいを持つ環境に恵まれています。この健全で恵み豊かなふるさと多久の環境を維持し、次世代に引き継ぐことは現在を生きる私たちの責務です。

多久市では環境の保全に関する基本的かつ総合的な施策を策定し「第4次多久市総合計画」を環境面から実現していく役割を担うものとして平成26年3月に「多久市環境基本計画」を策定しました。

この計画では、物質的な豊かさを求める社会から、限りある資源を大切にし、私たちや将来の世代の誰もが変わらぬ地球環境からの恩恵を享受できる持続可能な社会の構築への転換を本市において実現することを目指し、次に示す施策に取り組むことにしています。

【概要版】

【多久市が目指すべき環境像】

人が育み、人が育てる
みどりと笑顔と活気があふれる文教のまち多久

○自然環境目標

いのちの営みの基盤である自然環境を保全し、その恵みを得る
- 自然環境（里地里山）の保全
- 自然環境の活用とふれあいの場の創出

○地球環境目標

豊かな暮らしの基盤となる資源・エネルギーの保全行動の推進
- エネルギー対策
- 再生エネルギーの導入
- 省資源化対策、循環型社会の構築

○生活環境目標

健康的な生活の基盤である清浄な大気、水環境の確保
- 大気環境の保全、騒音、振動、悪臭の対策
- 水環境の保全

○環境保全体制目標

心の豊かさを育む教育と啓発、地域づくりの推進
- 環境学習と保全活動の推進

○快適環境目標

潤いのある生活の土壌となる快適環境の創造
- 文化財と歴史的まちなみの利活用
- 景観形成と公園、緑地（みどり）の整備

〈環境の保全についての基本理念〉

○環境の保全は、市民が健康で快適な生活を営む上で必要となる良好な環境を確保し、これを将来の世代へ継承し、維持されるよう適切に行わなければならない。

○市民一人ひとりが環境を守ることの大切さを学び、生態系及び市域の自然的条件に配慮し、環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会の構築を目的として、市、市民及び事業者のそれぞれの責務に応じた役割のもとに、自主的かつ積極的に環境の保全を行わなければならない。

○地球環境の保全は、市、市民及び事業者が自らの課題であることを認識し、その事業活動及び日常生活において、積極的に行わなければならない。

抜粋：多久市環境基本条例　第3条（基本理念）